



Letters

レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

北海道

H・Yさん

今回、10年に渡りお世話になった貴団体からの給付金終了のお知らせをいただきました。

この10年間はとても楽な道のりとは言えませんでした。私の両親、夫の両親とも早くに亡くなっており心から頼れる人もおらず、家事、育児、仕事と目の回るような日々でした。ストレスを息子にぶつけるようにきつい叱り方をしてしまったり、息子の話を十分に聞いてやれなかったり…自己嫌悪に苛まれ、こんな母親のもとで育つ息子に申し訳ないと、一人で泣いたこともありました。

しかし息子はいい友達や優しい先生に恵まれ、非行に走ることもなく無事成長して大学生となり、学業やサークル活動等、学生生活を満喫しております。

長い間本当にありがとうございました。子どもが独立するまであと数年ですが、親子共々力を合わせていこうと思います。

神奈川県

S・Fさん

この度は娘の中学入学祝いをいただき誠にありがとうございました。

おかげ様で高2の息子、中1の娘二人とも、元気に育っております。しかし二人とも多感な時期となり、母親を疎ましがめるような素振りで反抗期の子育ても難しさを日々感じております。そんな中、2年前から柴犬を飼い始めました。長男の次の男の子ということで、名前はジローにしました。私にはぶっきらぼうな物言いをする子供たちが、ジローに対してはとても優しい言葉で話しかけるのを見ると、ちゃんと優しい心が育っているのだな、と思えます。

犬を飼うと決めた際、費用のことやきちんと世話ができるのかといった心配事もありましたが、今はジローを家族として迎えて本当に良かったと思っています。

愛知県

T・Aさん

娘も高校2年生になり、部活に遊びに勉強に(?)と忙しい毎日を送っています。

主人が事故で亡くなった時は、私が責任を持って娘を立派な大人にしなければ、と思っていましたが、私が仕事で遅くなる日などは夕飯を用意したり、掃除洗濯にも協力してくれ、逆に私が助けられています。この子がいてくれて本当によかったと思っています。

娘は大学進学を希望していますので、来年は受験生。母親ができる限りのサポートをしていくつもりです。私一人の収入で、大学に進学させてやれるだろうか心配でしたが、給付金を貯めたものなどで、やっていけそうです。(浪人、留年はやめてね～と言っております)

事故後、いろいろな事務処理などでてんでこ舞いになっている中、知人に育成基金のことを紹介してもらいました。それまでこの制度のことを知らなかったのですが、少し不安がありましたが、基金に加入しておいてよかったです。これからもお世話になりますので、よろしく願いいたします。

千葉県

D・Mさん

三人乗りの自転車で幼稚園に行ったり、お買い物に行ったり、毎日走り回っています。坂の多い街なので、汗だくになりながらフウフウ言ってしまうのですが…最近補助輪なしで走り回っている長男が、後ろに乗ってくれるのもあとわずか! そう思うととっても貴重な時間です。



東京都

H・Eさん

世間ではよく子供の成長はあっという間と申しますが、私の場合は子どもが1歳4か月のときに主人が亡くなったものですから実務的にやらなければいけない様々な手続きや、金銭他諸問題に加えて幼児をひとり抱え、私自身も身体が弱く、2人で入退院と通院の日々、また子育てと仕事の日々で、よく今日まで生きてこられたものだ、多くの皆様の温かい心や、支え合いで成り立っている社会に対して感謝の気持ちでいっぱいです。正直言えば、子育てを楽しんだり子供を可愛がる余裕がなくて、あーあ、子どもはまだこんなに小さいのかあ…まだまだ先は長いなあ、などと、今思えば本当に子どもに申し訳なかったのですが、子どもを見ては、まだ小学生か、まだ中学生か、まだ高校生か、なかなか育たないなあ…と、親としては失格でしょうけれど、不安や負担ばかり感じていました。田舎も身寄りもない私でしたので、生活場所の確保から何から何まで笑ってしまうほどに苦難が次々に重なり、様々な出費も大変でしたが、そんな中でも基金に加入していてよかったなあと通帳を確認する度に感じながら生活してきました。娘は大学生です。(留学中)基金終了の時期と同じくして、早々と結婚が決まりました。

この機会にお世話になりましたスタッフ一同様へのお礼とともにご報告させていただきます。ありがとうございます。

兵庫県

A・Sさん

育成給付金完了のお知らせをいただき、いままで長い間安定した給付金をもらうことができたことに、感謝しています。

娘は生後間もなく父と死別。8カ月の時には阪神大震災、自宅は半壊、ガスが1カ月使えず…

中学校では不登校になり、その後行けるようになりましたが…きっと「いい子」を演じるのに疲れが出て心が折れたのかなと思います。ですが高校と大学は精一杯楽しみながら行けています。周囲の人たちに支えられ、あっという間の19年間。基金の皆様にはたくさんのご支援をいただき、ありがとうございました。

静岡県

のんママさん

現在、中2の娘と高2息子と私の三人で、剣道人生まっしぐらです。

主人が亡くなったのは、娘がお腹の中に入っている時でした。息子は二歳半、宇宙人のように行動意味不明、喧嘩三昧、大変な時でした。主人が亡くなってから一番に考えたのは、恨みつらみの中で子育てをしたくない。ということでした。笑いの中で過ごして行きたい。生まれてくる子を笑顔で迎えたい一心でした。産んだら産んだで、今度はこの子達を父親のいない分、いろんなことを一緒にやろうと頑張りました。(ママシの粉末に頼りながら^^)

その中で、今でも三人で続けていることは『剣道』。愛情深い先生に出会い、心身共に成長させていただいています。小さい頃は面越しに眼をウルウルさせ私に寄って来た息子は、今では寮生活で剣道を頑張っています。娘は『お母さん無理しないでいいよ』なんて優しい言葉を掛けながらも素晴らしい面をにこにこしながら豪快に打ってきます。(;)

あの頃、この子達が反抗期になった時、私はしっかりと母親が出来るだろうか?と不安でしたが、剣道、そして一緒に汗を流している仲間がいたおかげで、とりあえず母親ができています。

でもちゃんと反抗期はありましたよ。戸に穴が開いていますo(∩∩)o反抗期の証。この穴は直さずガムテープを貼っています。いつか、この子達が親になった時に孫に見せるためにそのままにしておくつもりです。

今回、おひさま通信 vol.5の裏面の皆様の悩みを読んでいて共感できることばかり。少しでも私の子育てが笑いの種になっていただければとメールしました。

まだまだ私の子育ても終わりではないです。余裕を見せた頃に問題が出てくるのは慣れてきました^^;

でも一つだけ思うのは、子育てには失敗も成功もないと思うこと。子供が大変な時、子育てが失敗したから大変な子になった。と思うと前に進めない。それよりもこの子が成長するには、今の出来事が必要だから、って勝手に自分なりに決めつけて日々子育て奮闘していました。落ち込むこともたっくさんあったけど、笑っていればなんとかなる。一緒に汗を流していれば気持ちが分かり合えるかもしれない。そんな自分勝手な、少しいい加減な思いを持ちながらの子育ても一つだと思えます。

いま奮闘しているお母さん達。きっと大丈夫。子供は絶対に背中をみえていますよ。一緒に頑張ってください。

和歌山県 N・Yさん

いつもお世話になっております。この度は息子の中学校入学にあたり、お祝い金と図書カードを送っていただきありがとうございました。

早いもので主人が亡くなった時2歳だった我が子もうすぐ中学生。長かったようで月日の経つのは早いですね。ここまで無事に育ってくれた事、嬉しく思います。これも皆様の心温まるご支援のお陰だと心より感謝しております。

上2人も無事に進級予定です。長女は中3に進み受験生となり大変な時期になってきます。皆様への感謝の気持ちを忘れず日々子供たちと頑張っていこうと思っています。

この度は本当にありがとうございました。

東京都 F・Aさん

毎月毎月基金から定期的にお金を振り込んでいただき、本当にありがたく思っています。変わりなく毎日平凡に過ごせる事こそが、一番の幸せだと強く思える今日この頃です。

時として、何も大変な思いをしていない奥様などと会うと、羨ましくて悲しくなります。ですが、これも運命であると前向きにとらえ、この16年間歩んできました。

残りの人生も主人の分まで大切に生きていこうと思います。

匿名希望

夫の事故から6年が経ち、一人息子は今年で10歳を迎えます。子煩悩だった主人の事を思うと、保育園の卒園式や小学校の入学式、色々な節目や息子の日々の成長を見続けることもできず、どんなに無念だったろうと思います。

そして、お父さんがいないということで、息子が淋しい思いをしているのではないかと いつも考えてしまいます。夫の分まで息子を見守り、母としても成長していきます。

愛知県 K・Aさん

息子の通う中学では衣替えの季節となりました。すこしダボダボだった学生服から、真っ白な半袖カッターシャツ姿となり、毎日元気に通学しています。

この度は「橋本給付金」をいただきありがとうございました。私たち家族の今は、こうした暖かいお志によって支えられているのだと、息子に話をしました。この感謝の思いを忘れず、自分のことだけではなく、周りの人への思いやりの気持ちを持ってこれからの道を行ってほしいと願っています。

主人が亡くなりましてから1年半が過ぎました。淋しい気持ちに変わりはありませんが、このようなお志を心の支えにして、息子2人と共に、これからも進んでいこうと思っています。ありがとうございました。



【基金事務局より】

二学期が始まり、一カ月が経ちました。私は一年の中で、二学期が好きでした。運動会や遠足、文化祭などのイベントが多くて楽しかったですし、そのぶん授業時間が少なかったからです(笑)今は5月や6月に運動会を開催する学校も多いと聞きましたが、初夏のさわやかな気候のなかでスポーツをするのも気持ちがいいでしょうね。みなさんの学校生活についても教えてくださいね。